

仙台市高速鉄道事業会計

令和4年度補正予算（第1号）説明資料

（令和4年第3回定例会）

- 1 補正予算の概要
- 2 補正後の収益的収入及び支出
- 3 補正後の資本的収入及び支出

仙台市交通局

1 補正予算の概要

動力費等の高騰に対応するため、所要の予算措置を行うもの。

① 収益的支出

経費の増	463,263 千円
消費税及び地方消費税の減	△ 42,115 千円

2 補正後の収益的収入及び支出

(南北線+東西線)

(単位:千円)

科 目	令和4年度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	21,873,869		21,873,869
営業収益	17,467,995		17,467,995
運輸収益	15,939,794		15,939,794
運輸雑収益	1,528,201		1,528,201
営業外収益	4,405,369		4,405,369
受取利息及び配当金	15		15
他会計補助金	329,278		329,278
長期前受金戻入	4,053,970		4,053,970
雑収益	22,106		22,106
特別利益	505		505
その他特別利益	505		505
高速鉄道事業費用	23,128,868	421,148	23,550,016
営業費用	21,022,211	463,263	21,485,474
人件費	3,984,720		3,984,720
経費	7,402,559	463,263	7,865,822
減価償却費	9,634,932		9,634,932
営業外費用	2,056,647	△ 42,115	2,014,532
支払利息及び	1,534,524		1,534,524
企業債取扱諸費			
消費税及び地方消費税	521,123	△ 42,115	479,008
雑支出	1,000		1,000
特別損失	10		10
過年度損益修正損	10		10
予備費	50,000		50,000
当年度純損益(税込み)	△ 1,254,999	△ 421,148	△ 1,676,147
当年度純損益(税抜き)	△ 1,556,856	△ 421,148	△ 1,978,004
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 95,758,225		△ 95,758,225
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 97,315,081	△ 421,148	△ 97,736,229

(注)1 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

2 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減収対策のため、特別減収対策企業債2,300,000千円を借り入れる。

(参考) 補正後の収益的収入及び支出の路線別内訳

(南北線)

(単位:千円)

科 目	令 和 4 年 度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	14,457,188		14,457,188
営業収益	12,952,134		12,952,134
運輸収益	11,874,275		11,874,275
運輸雑収益	1,077,859		1,077,859
営業外収益	1,504,549		1,504,549
受取利息及び配当金	11		11
他会計補助金	260,375		260,375
長期前受金戻入	1,230,640		1,230,640
雑収益	13,523		13,523
特別利益	505		505
その他特別利益	505		505
高速鉄道事業費用	11,412,627	112,697	11,525,324
営業費用	10,221,742	123,967	10,345,709
人件費	2,426,150		2,426,150
経費	4,408,135	123,967	4,532,102
減価償却費	3,387,457		3,387,457
営業外費用	1,160,875	△ 11,270	1,149,605
支払利息及び	726,357		726,357
企業債取扱諸費			
消費税及び地方消費税	433,518	△ 11,270	422,248
雑支出	1,000		1,000
特別損失	10		10
過年度損益修正損	10		10
予備費	30,000		30,000
当年度純損益 (税込み)	3,044,561	△ 112,697	2,931,864

(東西線)

(単位:千円)

科 目	令 和 4 年 度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業収益	7,416,681		7,416,681
営業収益	4,515,861		4,515,861
運輸収益	4,065,519		4,065,519
運輸雑収益	450,342		450,342
営業外収益	2,900,820		2,900,820
受取利息及び配当金	4		4
他会計補助金	68,903		68,903
長期前受金戻入	2,823,330		2,823,330
雑収益	8,583		8,583
高速鉄道事業費用	11,716,241	308,451	12,024,692
営業費用	10,800,469	339,296	11,139,765
人件費	1,558,570		1,558,570
経費	2,994,424	339,296	3,333,720
減価償却費	6,247,475		6,247,475
営業外費用	895,772	△ 30,845	864,927
支払利息及び	808,167		808,167
企業債取扱諸費			
消費税及び地方消費税	87,605	△ 30,845	56,760
予備費	20,000		20,000
当年度純損益 (税込み)	△ 4,299,560	△ 308,451	△ 4,608,011

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

なお、路線別の内訳は、一部、運輸収益比や営業キロ比等により按分をしている。

3 補正後の資本的収入及び支出

(南北線+東西線)

(単位:千円)

科 目	令和4年度		
	既決予算額	補正予定額 (△減)	補正後予算額
高速鉄道事業資本的収入	3,584,104		3,584,104
高速鉄道事業資本的支出	11,762,342		11,762,342
差 引	△ 8,178,238		△ 8,178,238

補 て ん 財 源	3,713,350	△ 421,148	3,292,202
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	297,464		297,464
損益勘定留保資金	6,005,485		6,005,485
当年度純損益	△ 1,556,856	△ 421,148	△ 1,978,004
前年度繰越金	△ 1,032,743		△ 1,032,743
資本費負担緩和分企業債	1,114,000		1,114,000
特別減収対策企業債	2,300,000		2,300,000
当年度末資金剰余額	△ 1,050,888	△ 421,148	△ 1,472,036

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。